

ステップ4

プラスチックごみを減らすワニ!



☆繰り返し使えるリユース食器を導入しましょう。

リユース食器については、近隣では下記の団体が貸出し対応（有料）を行っています。



・(公財) 千里リサイクルプラザ

吹田市千里万博公園4-3

電話: 06-6877-5300

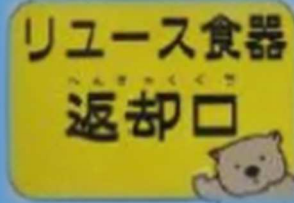
・池田市立3R推進センター・エコミュージアム

池田市栄本町1-8

電話: 072-752-7111

※リユース食器導入時の注意点

リユース食器の返却率を上げるため、のぼり、看板の設置や声掛けの工夫が必要です。



ポイント① デポジット制

販売時に預り金を上乗せして支払ってもらい、容器返却時に上乗せした金額を返却する制度です。

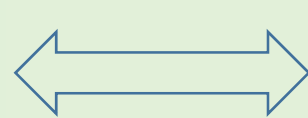
ポイント② リユース食器回収箱設置

ごみ箱とは別に、リユース食器回収箱を用意しましょう。



かわいいデザインで、折り畳みができます。

70ℓ 用のごみ袋がピッタリ!



90cm

40cm



60cm

イベント用分別ごみ箱の貸出しは、環境指導課まで!

電話 06-6858-2278 FAX 06-6846-6390

エコイベントマニュアル

～環境にやさしいイベントはじめませんか～

イベント用分別ごみ箱を無料で貸出ししています!



豊中市では、各地域で活気あふれる多くのイベントが開催されています。しかし、短期間に多くの人が集うイベントは、飲食物の容器などたくさんのごみが発生し、環境に大きな負荷を与えています。

楽しく環境にもやさしいイベントにするため、できることから始めてみませんか。「分別回収の工夫」と「参加者の協力」でごみを減らすことが可能です。

エコイベントマニュアルを、地域で行われるイベントでの参考にしてください。



令和元年(2019年)5月

豊中市 環境部 環境指導課

★イベント事業で排出されるごみは「事業系ごみ」となりますので、家庭系ごみと一緒に出すことはできません。「事業系一般廃棄物」「産業廃棄物」として適正に処理をお願いします。

★事業系一般廃棄物については、豊中市が許可を行っている一般廃棄物収集運搬業者（許可業者）に処理を委託するか、イベント主催者自らが豊中市伊丹市クリーンランドに搬入してください。

★産業廃棄物については、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。（豊中市ホームページに掲載の「事業系ごみ減量マニュアル」を参照）

環境指導課（電話 06-6858-2278）

★お祭りなど地域共同（コミュニティ）活動の一環として開催されるイベントで、協賛金収入がないものについては、市の臨時収集の対象となることがあります。

家庭ごみ事業課（電話 06-6843-3513）

はじめに

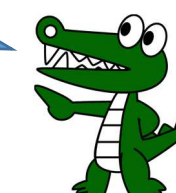
準備しましょう！



- ☆ごみステーションの設置場所・設置数を決めましょう。
- ☆分別するごみの種類と回収業者（持ち込み先）を決めましょう。
- ☆スタッフ・ボランティアさんを配置しましょう。
- ☆徒歩・自転車など環境に配慮した交通手段を推進しましょう。
- ☆種類ごとのごみ箱を用意しましょう。
（環境指導課でイベント用分別ごみ箱を借りることができますよ。）
- ☆リユース食器の使用を検討しましょう。
- ☆イベント開催中に、ごみに関する周知活動をしましょう。
- ☆イベント終了後に、ごみの量を計量しましょう。

ステップ2

分別回収のポイント！



- ☆もやすごみ（可燃ごみ）
食べ残しの汁物は、ザルでこして水分を切りましょう。
- ☆紙・ダンボール
汚れないように回収。汚れたものは可燃ごみになります。
- ☆空き缶・ガラス瓶
なるべく中を洗って水分を切りましょう。
- ☆ペットボトル
本体はなるべく中を洗って水分を切りましょう。
キャップ・ラベルをはずす。（回収先に分別が必要か、確認しましょう。）



ステップ1

分別を意識しよう！

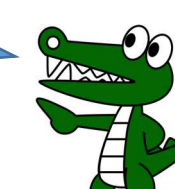


- ☆リサイクルステーションを設置し、スタッフやボランティアを配置して分別周知をしましょう。
- ☆種類ごとのごみ箱を用意しましょう。



ステップ3

ごみ減量の取組みワニ！



- ☆マイ箸・マイカップ・マイバッグの推進をしましょう。
- ☆食べ残しをなくしましょう。
 - ①出店者：お子様メニューなど、量を選べるようにしましょう。
 - ②来場者：食べ残った場合は、持ち帰りましょう。